



# 避難の心得

## 避難行動とは

避難行動には、自宅外の安全な場所へ移動する「立退き避難（水平避難）」と、自宅の2階など屋内でより安全な場所へ移動する「屋内安全確保（垂直避難）」があり、地域や状況によって避難の方法は異なります。特に、大雨や夜間における避難の場合は、自宅外への避難途中に被害にあう可能性があるため、避難するタイミングに応じて、最も適切な行動をとりましょう。

### 立退き避難（水平避難）



土砂災害（特別）警戒区域内で、特にがけ近辺に自宅のある方は下記の「情報の入手先」を参考に情報を入手し、立退き避難を心がけましょう。**立退き避難（水平避難）は災害が発生する前に行うことが原則です。**

### 屋内安全確保（垂直避難）



屋外へ出ることが危険な場合は、避難するタイミングに応じて自宅に留まり2階へ移動するなど、屋内安全確保（垂直避難）をしましょう。

## 立退き避難の心得



逃げ遅れたら



斜面から離れた部屋や、2階の部屋に移動して、自分の身を守る！

### ●警戒レベル3で避難準備、高齢者等は避難を！

立退き避難は、天候が荒れる前に行うことが大切です。市から警戒レベル3相当の情報が発表されたときに、速やかな避難行動をとりましょう。

### ●避難判断は自分で！

気象庁や市からの避難情報などの防災情報をもとに、自主的な避難行動を心がけましょう。

### ●移動手段は徒歩で！

車は故障や渋滞、災害の状況によっては動かなくなるおそれがあります。

## その他避難時の留意事項

### ●避難時は動きやすい服装で！

特に靴は歩きやすい運動靴で。長靴は水が入るとかえって歩きにくくなります。

### ●移動は二人以上で！

一人だといざという時に助け合えません。

### ●夜間の避難は要注意！

夜間の避難は、周りの状況が確認しにくく、非常に危険です。可能な限り暗くなる前に避難しておきましょう。

### ●非常持出品を準備して避難！